

様式第1号（第3条の2関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年5月18日

岩手県知事 達増 拓也 様

提出者

住 所 岩手県紫波郡紫波町
犬渕字南谷地120番地

氏 名 株式会社いわちく
代表取締役社長 藤村明智
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 019-672-4181

循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

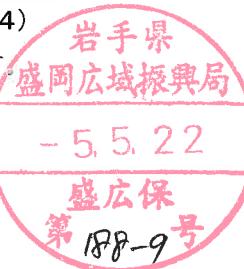
事業場の名称	株式会社いわちく
事業場の所在地	岩手県紫波郡紫波町犬渕字南谷地120番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	製造業（畜産食料品製造業）
② 事業の規模	売上高 325億円
③ 従業員数	438名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥 → 発酵(業者) → 堆肥化(業者)

(A4)

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。



- 5.5.22

盛広保

第 188-9 号

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥				
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t			
(これまでに実施した取組) 自ら再生利用は行っていない。						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	汚泥				
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t			
(今後実施する予定の取組)						

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥				
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t			
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	973 t	t			
(これまでに実施した取組) 令和3年度6月より、当社敷地内に汚泥堆肥化処理施設を新設し、処理業者により堆肥化している。						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	汚泥				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t			
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	1,200 t	t			
(今後実施する予定の取組) 継続して当社敷地内の汚泥堆肥化処理施設を使用し、処理業者により堆肥化する。						

(第5面)

【目標】			
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	1200 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1200 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
②計画 (今後実施する予定の取組) 繼続して当社敷地内の汚泥堆肥化処理施設を使用し、処理業者により 堆肥化する。			
※事務処理欄			